

動画を作成する皆さんへ

動画作成上の注意点

安全で安心な動画作成のため、次のことを必ず守ってください。

⚠️ 公道での違反行為や事故につながるおそれのある行為はやめてください!

公道上での二人乗りや傘さし運転、スマホを使用しながらの運転などは道路交通法違反になります。

リアルな演出にしようと、事故に見せかけたり、車と衝突する演出は怪我をするおそれがあり危険ですので、場所に関わらずやめてください。



⚠️ 人の敷地や危険場所には入らないでください!

敷地には必ず所有者がおり、無断で入ると法律違反になります。入るときは必ず承諾を得てください。また、線路内、河川など危険な場所には立ち入らないでください。



⚠️ 著作権・商標権を確認してください!

動画でBGM、イラスト、写真、道具などを使用する場合は、必ず著作権・商標権を確認し、フリーのものや許可を得たものを使用してください。

確認が取れないまま使用することがないようにしてください。

※特にメーカー等の記載があるものに注意



⚠️ 肖像権に注意してください!

動画に第三者が映り込んでいると、その人の承諾が必要になります。映り込まないような場所を選ぶなどの工夫をしてください。



⚠️ 個人情報に注意してください!

入賞した動画は広く公表されます。動画を見た方により、個人の家や氏名が特定されることのないようにしてください。



★ そのほか、夜10時以降の外出による撮影、路上で裸になるなどの行為も法律違反になるのでやめてください!

迷ったら相談を!!

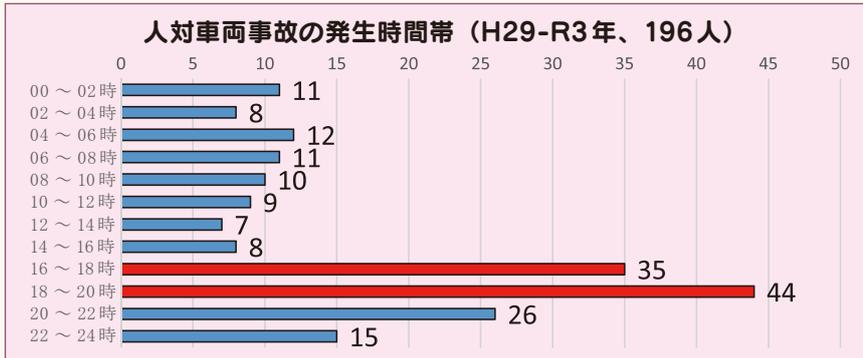
茨城県 県民生活環境部 生活文化課 安全なまちづくり推進室
029-301-2842 (直通) 受付時間: 平日8:30 ~ 17:15

詳しくは、県ホームページの実施要綱を御覧ください。

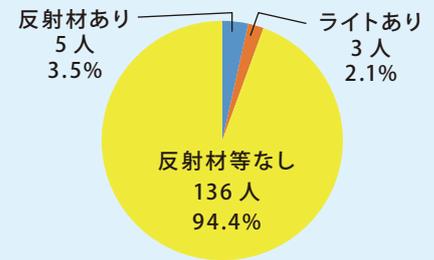
動画作成のヒント① 歩行者の反射材着用促進

データ提供：茨城県警察本部交通総務課

- 人対車両事故は、16時～20時に多く発生している。さらに、夜間の歩行者死者のうち、反射材等を着用していなかったのは9割以上。



夜間の歩行者死者の反射材等着用状況 (H29-R3年、144人)



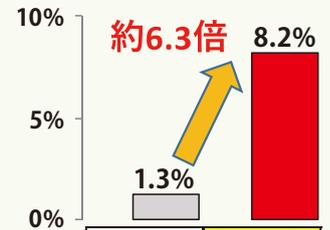
動画作成のヒント② 茨城県は飲酒運転多発県

データ提供：茨城県警察本部交通総務課

- 飲酒運転による死者数（令和3年中）は10人（前年比+6人）で、全国ワースト1位。

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
死者数	8	6	13	14	24	16	6	7	4	10
ワースト順位	13位	13位	3位	2位	1位	1位	8位	6位	12位	1位

【飲酒死亡事故率比較】 (H29-R3年)



- 飲酒運転者は、飲酒なしの運転者に比べ約6倍も死亡事故を起こす確率が高い。

	飲酒なし	飲酒あり
発生件数	36,113	510
うち死亡事故	461	42
死亡事故率	1.3%	8.2%

動画作成のヒント③ 横断歩道は歩行者優先

- 信号機のない横断歩道を横断しようとする者がいる際は、一時停止の義務があるにも関わらず、一時停止しない車が茨城県は非常に多い。
- 2021年JAF調査によると、信号機のない横断歩道における車両の一時停止率は19.0%で全国42位。
- 横断歩道の歩行者優先に関する取組みとして、茨城県警察では「その手で合図！止まってくれてありがとう大作戦」と題して歩行者へ横断時の手などによる合図や会釈による感謝の意思表示を呼びかけています。

順位	都道府県	停止率
1	長野県	85.2%
2	静岡県	63.8%
3	山梨県	51.9%
4	宮城県	51.4%
5	石川県	50.7%
・	・	・
・	・	・
42	茨城県	19.0%
全国平均		30.6%

2021年JAF調査

※ さらなる動画作成のヒントは、茨城県警察本部ホームページをご覧ください。
https://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/a02_traffic/



- 茨城県警察本部ホームページ内の交通事故データ数値の使用は、可能です。
- 交通安全かわら版のイラスト等の切り抜き使用は、可能です。
- チラシギャラリー内のチラシについては、切り抜きでの使用は不可ですが、チラシ全体での使用は可能です。
- 動画ギャラリー内のデータ使用は、不可です。
- 県警キャラクター（ひばりくん、こひばりくん・ちゃん）の使用は、不可です。
- ホームページの内容の2次利用について迷った時は、県警交通総務課事故分析係まで、相談してください。（TEL 029-301-0110、受付時間は、土日祝日を除く8:30～17:15）